

道具は道具
どう使うかは あなた次第
～教育における効果的なICTの活用～

@明薬ITコンソーシアム2011

Oda Kazumi

Kazumi ODA



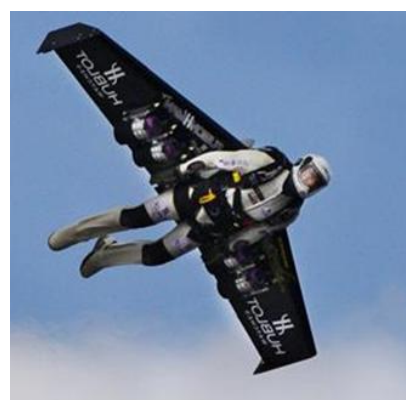
専門：情報教育、教育工学、

講座：東京女子体育大学
教育方法（教員養成）、情報処理

Profile：コンピュータの教育利用・インターネットの教育活用・Webコンテンツ開発・能力評価などに関する多方面な研究活動を行っている。NPO法人：[情報ネットワーク教育活用研究協議会](#)（JNK4）理事

社会的活動：メディア教育開発センターの教員養成教材の開発、NHK教育テレビの番組企画、ITCE(教育情報化コーディネータ)研修・検定、高校「情報」教科書執筆、情報モラル指導手法、E-Testing開発、情報活用能力評価カリキュラム、情報教育ポータルサイト構築など。
現職教員・教育研究者とともに、多くの新しい実践（交流学习、ユニバーサルデザイン教育、携帯プロジェクト等々）を実践。その成果は、[火曜の会ホームページ](#)などで公開されている。

ひと・知恵・道



道具・機械

知恵・工夫

ギャップ

ステップアップ
のイメージ
(意識・要求・希望)

現状の認識
(意識・無意識)

(意識・要求・希望)

人と情報機器



ひとりで使う

みんなでする

情報を共有

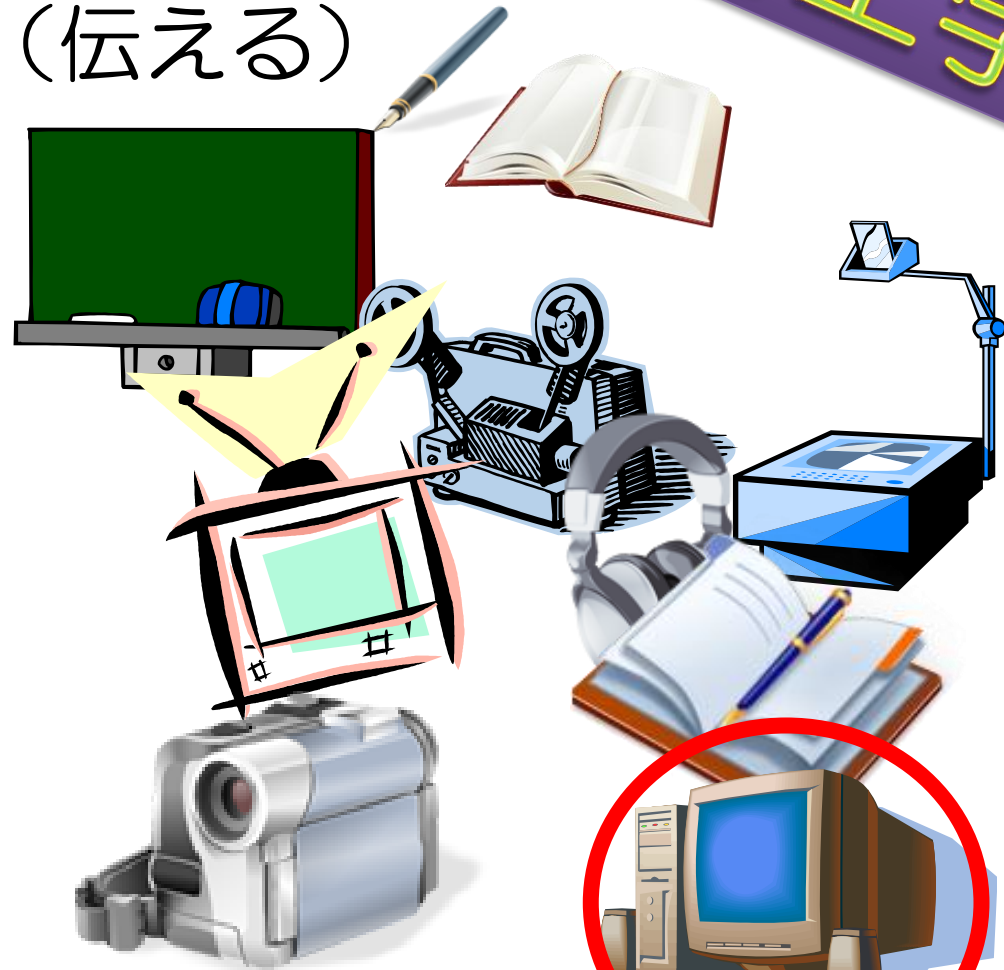
情報を交流



教育 と 道具



- 残す・記す (伝える)
- 見せる
聞かせる
- 記録する

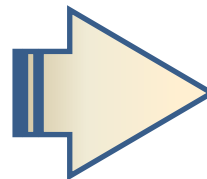


道具の進化 と 教育



【これまでしてきたこと】

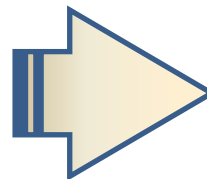
残す・記す（伝える）
見せる
記録する



覚える・使う

【これから簡単にできること】

集める
詳細な履歴
情報交流
検索・収集・検討・活動



調べる・集める
比較・検討
思考・判断・行動

大学システムも変遷



■□■ コンピュータ処理（クライアント方式）

個別対応のプログラム

■□■ サーバ・クライアント方式

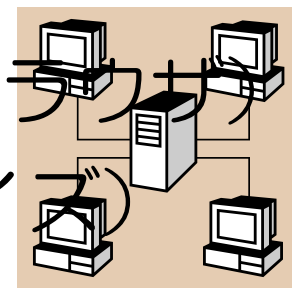
共通基本ソフト + カスタマイズ



■□■ Web方式（ブラウザ・疑似ブラウザ）

パッケージソフト（+ カスタマイズ）

Webポータル（サービス）も参入



■□■ クラウド方式

トータルシステム、強固なセキュリティ



大学教育 に どう使うか



教員

授業、指導、研究、業務…

学生

学習、活動、就職…

職員

業務、研鑽…

大学経営

運営、広報、改革…

問題（課題）意識

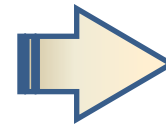
先に何を見るか

知恵・工夫・行動

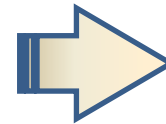
私の位置 と 課題



- 体育大学
 - クラブ・試合・遠征・応援
 - 体育以外、苦手がいっぱい
 - 体育会系特有の意識
- 教育方法（教員養成）
 - 保健・体育 教員
 - 小学校教員
 - ICT活用
 - 学習支援者育成



欠席
公認欠席
P C 苦手
座学回避
思考より運動
指導者先導



I T スキル
自己研鑽
主体性
毎日の努力
学習態度
論理性

実は、まだまだありました

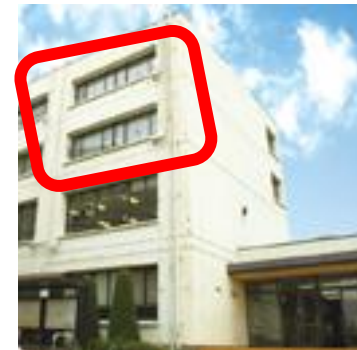


教室がない

講義室を流用（床上げ・天井低い）

3階（50台）4階（50台）

一人で、同時授業



画像・音声を4階に転送
3・4階間 連絡用マイク
二人に1台・センターモニタ
3階（授業者）4階（教務補佐）
3階4階 教室撮影カメラ（画像転送）
各種AV機器・PC・システム制御コクピット

言い続けて…十数年



出来上がった 学習システム



【受講のルール】

- ・ 授業はすべて受講
- ・ 必須課題は必ず提出
- ・ 課題は、自分で考える

◇□◇ 完璧(?)な補講体制

ビデオ補講、インターネット補講

◇□◇ いつでも復習・補習・さらなる学習

インターネット教材、ビデオ教材

◇□◇ 自分で考える・気づく ための支援

REAS... 毎回チェンジの座席表 課題印刷

再提出 ノート作成 24時間オープン自習室

学生対応メアド設置

◇□◇ 詳細な履歴に基づく評価

データの蓄積 集計・分析

その他


ゼミ指導

学生支援

大学法人システム

大学改革

プライベート



課題はいろいろ
あるはずだけど

見える・見えない
それもいろいろ

課題を見れば
知恵もでる

知恵を出せば
方法はある

いまある道具をみなおす
自分の課題と照らしてみる

新しい工夫が生まれます

どう使うかは
あなた次第 (^o^)

ぐんぐん聴きあいがとうぎんぎんまします

